

食の学びのキーワード		育てる・調理する・いただくというサイクルから生まれる問題追及的な学び										
		4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合	育てた野菜の育て方を2年生に教えよう 育てる野菜を決めよう	えだまめの種まき①	えだまめの種まき②	えだまめの種まき③	えだまめを収穫した後どうするか考えよう	えだまめごはんをつくらう	だいちがとれたよきなこをつくらう	もやしをつくらう	みそをつくらう	とうふをつくらう	1年間の総合をまとめよう	
国語	きつづきの商売 漢字の音と訓	ありの行列 国語辞典 わたしと小鳥とずすと	おもしろいもの、見つけた くわしくする言葉 道案内をしよう	三年とうげ 本は友だち	キリン へんとつくり 「分類」ということ	反対の意味と言葉 すがたをかえる大豆 食物はかせになるう こそあど言葉	ちいちゃんのかげおくり カンジーはかせの 音訓遊び歌	説明書をつくらう	名前をつけよう 漢字の意味 だから物をさがしに	漢字と友だち	モチモチの木	
社会	じまんいっぱい白根のまち			まちの絵地図を作らう	買った物調べを しよう	お店を調べに いこう	みんなの白根地区セン ター あさひ図書館	調べよう 野菜をつくる仕事	白根のまちの昔をさがそう (私たちのあさひ区)			
算数	かけ算のきまり 時ごとと時間	わり算 おつりのもらい方	直角と三角形・四角形 たし算とひき算	長さ 表とぼうグラフ	あまりのあるわり算 水のかさ	大きな数	かけ算の筆算(1)	箱の形	重さ	かけ算の筆算(2)	そろばん 3年生のまとめ	
理科	植物の育ち方(1) たねをまこう(オクラ)	チョウを育てよう	植物の育ち方(2) どれだけそだったかな こん虫をしらべよう	植物の育ち方(3) 花がさいて実ができた 自由研究	植物の育ち方(4) 実がじゅくしたよ	太陽の動きを調べよう	太陽の光のはたらきを 調べよう	豆電球にかりを つけよう	じしゃくのふしぎを調べよう おもちゃショーを開こう			
音楽	美しい音色で楽器を演奏しよう リズムやふしをつかって表現しよう			イメージを音で表現しよう			曲想を工夫して演奏しよう ひびき合いを感じて表現しよう 美しさを感じて聴こう			美しい音色で楽器を演奏しよう イメージを音で表現しよう		
図工	色と形の絵の具遊び 長い紙、つって	カラフルねんどの お店へようこそ	わたしの休み時間	くぎうちトントン	ゆめをつめこんで	光と色のファンタジー	いつもの場所で ようこそ、きらきらの世界へ	タイヤをつけて出発進行	すきなものを すきな色で	くつ下や手ぶくろにまほうをかけると		
体育	ゲーム(ベースボール型) 体力テスト マット遊び		基本の運動(かけっこ・リレー・しょうがい走・てつぼう) 水遊び			基本の運動(長なわ・短なわ・かだめし) 保けん(毎日の生活と健康) とび箱遊び		ゲーム(サッカー型)			ゲーム(バスケットボール型)	
道徳	きもちのよいあいさつ 育てるといこと やさしい心と心	せつどのある生活 親切な心 野鳥を大切に	かんだうする心 素直な心 かんしゃする心 勇気を出して	楽しい学校 ゆみこの宿題 はたらかって気持ちいい	命あるものを大切に 友だち同士 学校・学級のよさ	やさしい京子さん きまりは何のために 赤ちゃんが生まれるまで 真の勇気	おまつりに参加して よく考えて おじさんありがとう 自然を大切に	けじめがつかないとしやくん 親切のひろがり お母さんのお見舞い	くじけない心 礼儀正しく みんなのきまり	仲間を思う心 日本の国のために 正直のよさ	仕事をした後の気持ち ともだちのよさ	
特別活動	学活	じょうぶな歯にするために 3年生のめあて	勉強のやくそく 本のさがし方	友だちのよいところ みんなで使うもの	めあてをもった夏休み	よくかんで食べよう みんなで力を合わせて	本のさがし方	体からのお便り 安全な遊び	病気に負けない体力	楽しい給食	楽しいクラブ	
	行事	一年生を迎える会 参観・懇談会 発育測定	全校遠足 体力テスト 家庭訪問	開校記念式 授業参観 食育週間	懇談会 サマースクール 個人面談	懇談会 発育測定	終業式・始業式 運動会 遠足	学校を開く週間 芸術鑑賞会	校内作品展 個人面談	書き初め展 発育測定 給食週間	スタンプラリー 6年生を送る会	
	児童会活動	なかよし給食									お別れ給食	
	給食指導	食事のマナー	よい姿勢	日本食の良さ よくかむこと	安全・衛生的な運搬配膳	食事の仕方	食べ物の働き	給食の基準量	協力した後片づけ	給食に感謝	食事環境の整備	楽しい会食
	献立テーマ	進級 春の食べ物	端午の節句	横浜ゆかりの料理 食育月間	七夕	十五夜 重陽の節句	秋の旬の食べ物	七五三 収穫祭	冬至	正月料理 給食週間	節分	ひな祭り 卒業
〇担任の指導	〇給食当番の仕方	〇春の食べ物	〇かむことの大切さ 三色の栄養・給食について(マナー・衛生・基準量・配膳の仕方・後片付けの仕方・挨拶・楽しい会食)については、日々の給食時間の中で指導。	〇夏の食べ物	〇ご飯、パンの食べ方	〇秋の食べ物	〇好き嫌い	〇冬の食べ物	〇食に感謝する心	〇寒さに負けない食事	〇バランスのとれた食事	
◎栄養教諭の指導	◎食べ物と体の関係	◎食べ物のはたらき	◎夏の食事とおやつ	◎夏の食べ物働き	◎赤の食べ物働き	◎三色そろえて食べよう	◎自分にあった食事量	◎日本の伝統食	◎緑の食べ物・牛乳	◎食べ物の組み合わせ		

3 指導計画

●は主となるもの ・は関連指導的なもの

月	低 学 年			中 学 年		高 学 年	
	主題	指導項目	指導内容	主題	指導内容	主題	指導内容
4	たのしいきゅうしょく	楽しい食事	<ul style="list-style-type: none"> ●グループ内で楽しく話し合いながら食べることができる。 ●人のいやがることをしないで食事することができる。 ・室内をきれいにすることができる。 ・身なりをととのえることができる。 ・手洗いが正しくできる。 	楽しい給食	<ul style="list-style-type: none"> ●グループで話しながら楽しく食事ができる。 ●人に迷惑をかけないように食事ができる。 ・進んで室内をきれいにすることができる。 ・—————→ ・手洗いの必要なわけを知り合理的にできる。 	楽しい給食	<ul style="list-style-type: none"> ●食事にふさわしい話題を持つことができる。 ●感じのよい話し方、食べ方ができる。 ・楽しい会食の場をくふうすることができる。 ・—————→ ・—————→
5	じょうずなたべかた	よい食べ方	<ul style="list-style-type: none"> ●しょくじのあいさつがじょうずにできる。 ●よい姿勢で順序よく食べることができる。 ●ぎょうぎよく食べることができる。 ・時間内に食べ終わることができる。 	じょうずな食べ方	<ul style="list-style-type: none"> ・心をこめて、食事のあいさつができる。 ●進んでよい姿勢をして食事ができる。 ●食事の作法に気を付けて食事ができる。 ・時間内に食べ終わることができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・感謝する気持ちで食事のあいさつができる。 ●正しい姿勢で食事ができる。 ●食事作法を身に付けて食事ができる。 ・みんなと早さをそろえて食事ができる。
6	きゅうしょくのえいせい	室内の清潔 手 洗 い 食べ物の扱い 食器の扱い 食後の休養 あとかたづけ	<ul style="list-style-type: none"> ・空気の入れかえをすることができる。 ●手をきれいに洗い清潔な手ふきでふくことができる。 ●安全衛生に気を付けて配膳をうけることができる。 ●食器を衛生的に扱うことができる。 ・食後は静かに休養し楽しくすごすことができる。 ・食後のあとかたづけのしかたをおぼえじょうずにできる 	給食のえいせい	<ul style="list-style-type: none"> ●気温との関係を考えて換気することができる。 ●—————→ ●—————→ ●食器を衛生的に扱うことができる。 ・食後をじょうずにすごすことできる。 ・食後のあとかたづけが協力して手ぎわよくできる。 		<ul style="list-style-type: none"> ●合理的に換気できる。 ●—————→ ●—————→ ●食器を衛生的に扱うことができる。 ・食後のすごし方をくふうできる。 ・食事のあとかたづけを能率的にできる。

月	低 学 年			中 学 年		高 学 年	
	主題	指導項目	指導内容	主題	指導内容	主題	指導内容
7	よいはこびかたくばりかた	持ち方 運搬・配膳のくふう	<ul style="list-style-type: none"> ●配膳がすむまで静かにまつことができる。 ●当番は力をあわせてこぼさないように運んだり、配る手つだいをすることができる。 	運び方配り方のくふう	<ul style="list-style-type: none"> ●楽しいふんいきで静かに待つことができる。 ●当番は安全衛生に気を付けて運搬・配膳ができる。 	運搬・配膳のしかた	<ul style="list-style-type: none"> ●楽しい持ち方をくふうできる。 ●当番は運搬・配膳を安全・清潔手ぎわよくできる。
9	しょくじのしかた	よい食べ方 食器の扱い 食後の休養	<ul style="list-style-type: none"> ●ぎょうぎよくたべることができる。 ●食器の音をたてないでじょうずに扱うことができる。 ●食後は静かに休養し楽しくすごすことができる。 ・口すすぎができる。 	食事のしかた	<ul style="list-style-type: none"> ●食事作法に気を付けて食事ができる。 ・食器をじょうずに扱うことができる。 ●食後をじょうずにすごすことができる。 ・口すすぎができる。 	食事のしかた	<ul style="list-style-type: none"> ●食事作法を身に付けて食事ができる。 ・—————→ ●食後のすごし方をくふうできる。 ・口すすぎができる。
10	いろいろな食べ物	献立と栄養	<ul style="list-style-type: none"> ●献立の中の食品名を知る。 	食べ物のほたらき	<ul style="list-style-type: none"> ●食べ物の種類や献立名を知る。 ●栄養は三つの群に分かれていることを知る。 ●時間内で食べ終わることができる。 	食べ物の働き	<ul style="list-style-type: none"> ●献立の栄養的な見方がわかる。 ●みんなと速さをそろえて会食できる。
11	たべものすききらい	健康によい食事のとり方	<ul style="list-style-type: none"> ●きれいなものも少しづつ食べることができる。 ・よくかんで食べることができる。 	食べ物のすききらい	<ul style="list-style-type: none"> ●栄養上偏食のよくないことを知って好ききらいなく食べることができる。 ・自分の食べる量に関心を持つことができる。 	食物と健康	<ul style="list-style-type: none"> ●進んで健康によい食生活ができる。 ・健康によい適量を知って食べることができる。
12	力をあわせてよいきゆうしよく	環境の整備 待ち方 かたづけ	<ul style="list-style-type: none"> ●仲よくグループづくりや食卓づくりができる。 ・当番が配膳しやすいようにして待つことができる。 ・グループで仲よくあとしまつができる。 	みんなの協力	<ul style="list-style-type: none"> ●協力して楽しい食事の場をつくることができる。 ・当番が配膳しやすいように協力できる。 ●食後のあとかたづけが協力して手ぎわよくできる。 	みんなの協力	<ul style="list-style-type: none"> ●協力して楽しい食事の場をくふうできる。 ・自主的に当番や係の人に協力できる。 ・食事のあとかたづけが、協力して能率的にできる。

月	低 学 年			中 学 年		高 学 年	
	主題	指導項目	指導内容	主題	指導内容	主題	指導内容
1	きゅうしょくありがとう	食事のあいさつ	●感謝の心をこめて食事のあいさつができる。	給食ありがとう	・ →	給食に感謝	・ →
		待ち方	●感謝の気持ちでうけることができる。		●当番や係に協力して感謝の気持ちでうけることができる。		● →
		健康によい食べ方	・ きれいなものでも少しずつ食べることができる。		・ 栄養上偏食のよくなきらいしないで食べることができる。		・ 合理的な食生活が健康によいことを知ってすききらいしないで食べることができる。
		かたづけ	●残菜食器のかたづけがきちんとできる。 ・身のまわりをきれいにできる。		●残菜食器のかたづけが協力してできる。 ・身のまわりを清潔にできる。		●残菜食器のかたづけが協力し能率的にできる。
2	たのしいかいしょく	環境の整備	・室内をきれいにできる。 ●きれいな食卓づくりができる。	楽しい会食	・進んで室内を整理することができる。 ●協力して楽しい食事の場をくふうしてつくることができる。	楽しい会食	●楽しい食事ができるようにすすんで会食にふさわしい場をくふうできる。
		楽しい食事	●グループ内で楽しく話し合いながら仲よく食べることができる。 ・食後のあいさつがじょうずにできる。		●グループで話しながら楽しく食事ができる。		●食事時にふさわしい話題をくふうし、楽しいふんい気で会食できる。
3		食後の休養	・静かに話し合いながら楽しくすごすことができる。		・心をこめて食後のあいさつができる。 ・食後をじょうずにすごすことができる。		・感謝の心をこめて食後のあいさつができる。 ・食後のすごし方をくふうできる。
		給食の反省	●給食について反省することができる。 ・正しい食事のしかたをおぼえたか。 ・なかよく仕事できたか。		●給食について反省することができる。 ・正しい食事のしかたを身に付けたか。 ・協力しあって楽しく食事できたか。		●給食について反省することができる。 ・正しい食事の仕方を進んで実践したか。 ・進んで楽しい食事ができるようにくふうしたか。